

心・体・生活の可視化で広がるSociety5.0時代の新ヘルスケア

~プライバシーに配慮した感情の可視化・資産化と社会活用~







2023年10月12日





南重信

役員



神谷 昭勝



AI 技術顧問



医療

技術顧問

北大発スタートアップ



田村 正文

貯健箱®



真野俊樹先生 監查役

多摩大特任教授 中央大学教授 医 師·医学博士·経済 学博士

横国大発スタートアップ

横浜国立大学 工学研究院 准教授 島 圭介先生

(株) Untracked 社社長

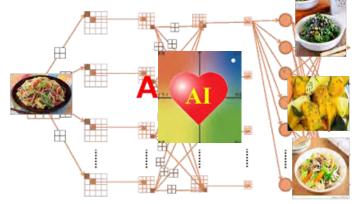
横東北医科薬科大

東北医科薬科大学 地域医療学教室准教授 住友 和弘先生

旭川医科大地域医療再 生フロンティア研究室 客員教授













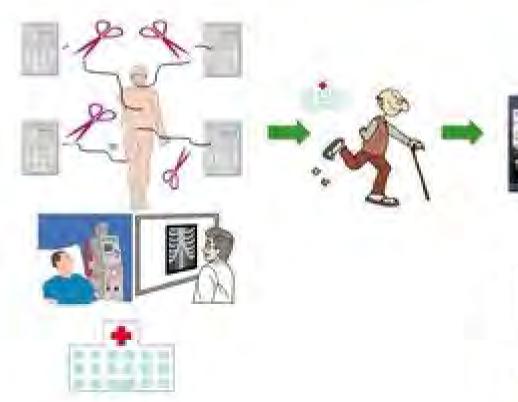
仮想センサ

パーソナルデータストア

(株)ミルウスの目標

個人が、いつでも、どこでも先端医療とつながっている安心な社会.

15年前に目標設定!!







1998年頃

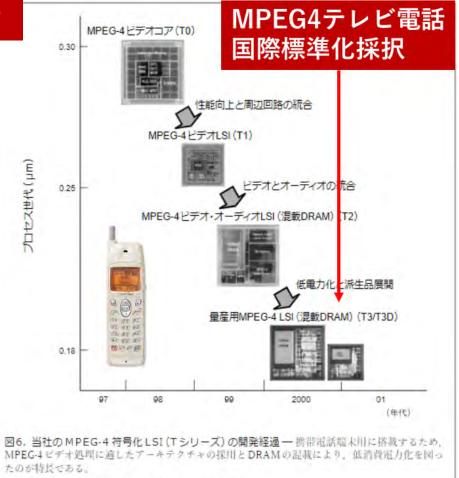
2000年頃

2010年頃

携帯テレビ電話試作

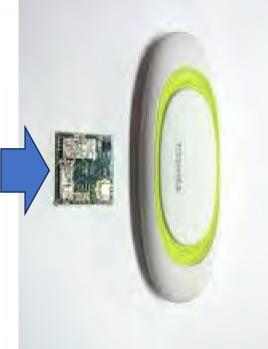






Development of MPEG-4 codec LSI in Toshiba

新規事業:Silmee プロジェクト



ヘルスケア社売却 北大特任教授



総合電機メーカーにて新規事業開発とシステムLSIのシステム・ソフト開発責任者

自身のバイタル を可視化する **大口るMe**

"Silmee"



物理センサ

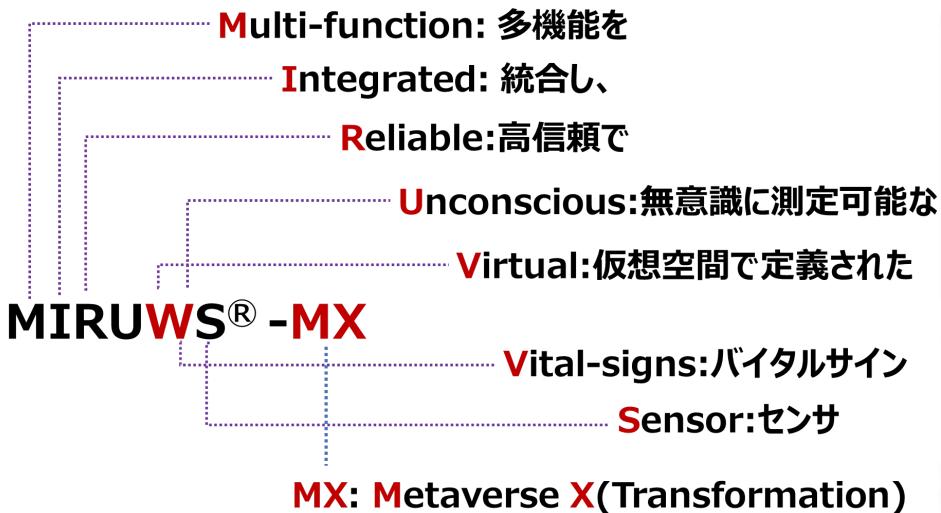
2010年頃





2015年頃開発着手







背景:現在のヘルスケアの課題

~北海道実証試験(2019~2021)で見えてきたこと~





スマホでできる! オンライン運動・食事指導

参加者を募集します!

募集 10月19日(月)まで 説明会 10月21日(米) #RPO, TE1/230 * TOTOREXER PRITALE 5,000円分の 商工会賞品券が もらえる!

連動と食事管理の専門家の指導をオンラインを使って気軽に受けて見ませんか? この度、株式会社ミルウスでは、乗神楽町と増毛町と連携し、町民のみなさまの健康管理をスマートフォン のアブリやオンラインを使ってお手伝いできるシステムの実証試験を進めています。 みなさまには、本事業にご参加いただくことで、トレーニングや食事改善をはじめる機会として、ご活用く ださい。

質量を認めまれ

OWNER WHE

② オンライン 運動・水事指導

生活記録の提出 ・京本総数 - 活動報 ・公共記 - 福祉 NT Extenses

参加老师图含为各方法。

10月19日(月)までに乗神楽町健康ふくし課(☆ 利-5431)まで電話またはひがしかぐら健康く らぶLINEにてお申し込みください。

東地間間 10月26日(月)~12月13日(日)まで 東施町 東神楽町・排毛町

協力医療機関 旭川医科大学·東北医科東科大学

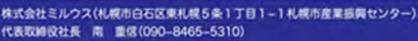
説明金を問題します!

参加を希望される方に、オンライン説明会を次の 通り開催します。

日にち 10月21日(水)

時間 年後1時30分~2時30分

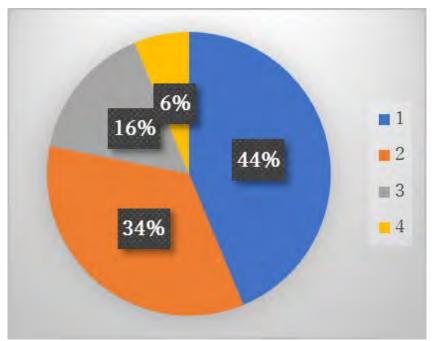
福 所 要神皇町役場



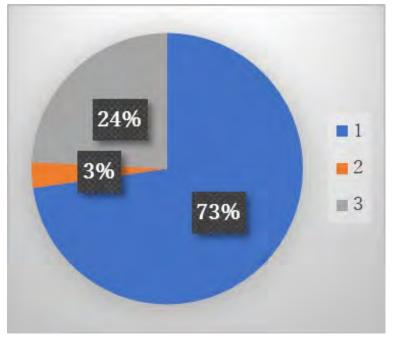


リモート健康支援は 効果があると思いますか? また参加したいですか?

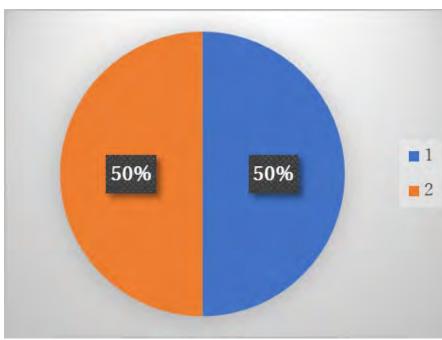
参加したくない方、理由 を教えてください。



78%の参加者が一定の効果があると回答



73%の参加者が無料なら参加すると回答



参加したくない(24%)理由は 効果不明、面倒!!

無料で、効果が理解でき、面倒でなければ参加する!!

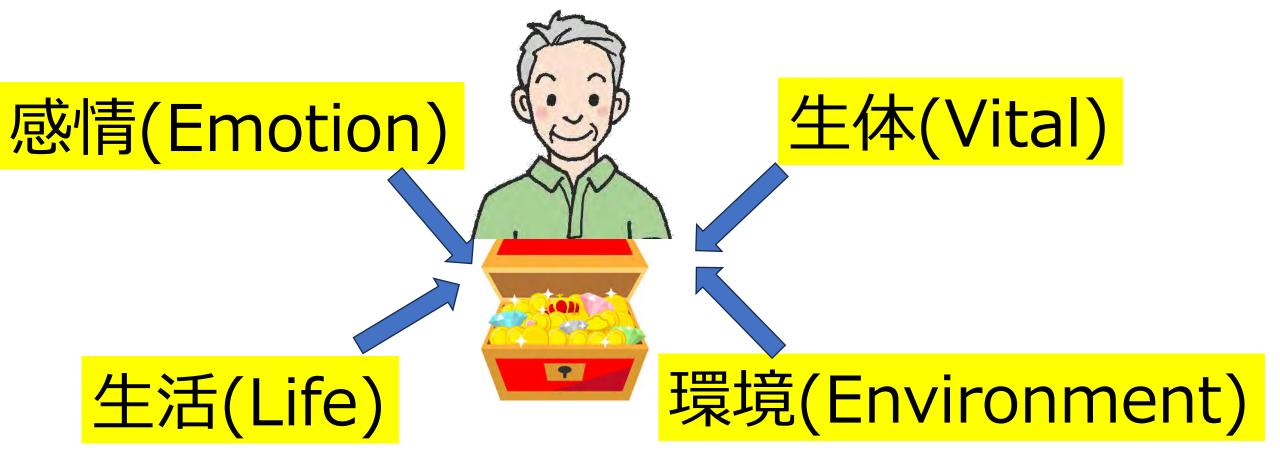
20 課題:費用がかかり、メリットを感じす、面倒なら参加しない!!

健康支援の原資はどこから??

~ただなら参加するヘルスケアから個人も儲かるヘルスケアへ~



実はパーソナルデータという膨大な資産が一人一人に埋蔵されている



大きな課題:パーソナルデータ資産が個人・社会で活用しきれていない!!









生活の異常





















生活の異常







日常でのデータによる予兆把握と早期対策

























あらゆる産業で活用!!

miru Ws のアプローチ











日常でのパーソナルデータが本人に貯まり活用















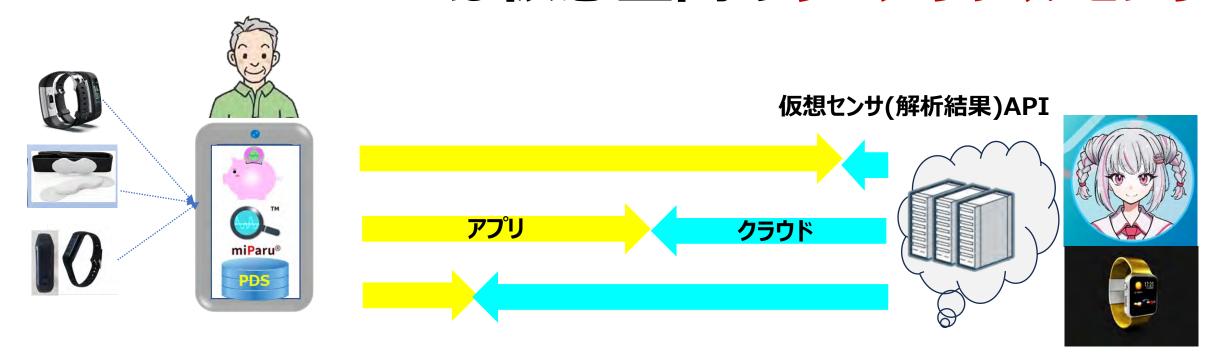
パーソナルデータ の発掘と資産化

資産価値のあるパーソナルデータを発掘する 仮想センサ"MIRUWS® MX"

Multi-function Integrated Reliable Unconscious Virtual Vital-signs Sensor for Metaverse X(Transformation)



MIRUWS® MXは仮想空間のウェアラブルセンサ



MIRUWS® MXはデジタル・ツインを実現

MIRUWS® MX シリーズ IP

MIRUWS® MO (貯健箱®)



2023下期 2023 上期

2024上期

2024下期

2025~

パーソナルデータストア: 位置情報

食事写真/時刻

サービス都度本人同意 署名

MIRUWS® M1

HTL(株) WithBand

MIRUWS® M2

EMCヘルスケア(株) CALM

MIRUWS® M3

(株)エー・アンド・デイ UW-331 BLE 2024年 春 製品化予定



カジュアル・リストバンド: 睡眠 歩数

カロリ

血圧(参)

SPO2(参)

心電·加速度: 感情 脈拍

自律神経バランス

無呼吸症候群

脈波·加速度: 高精度連続血圧

歩数

カロリ

脈拍

自律神経バランス

睡眠

無呼吸症候群

日常生活でバイタルと生活を可視化する MIRUWS® M1(事業中)

MIRUWS® M1





アラームの設定(医師が設定)







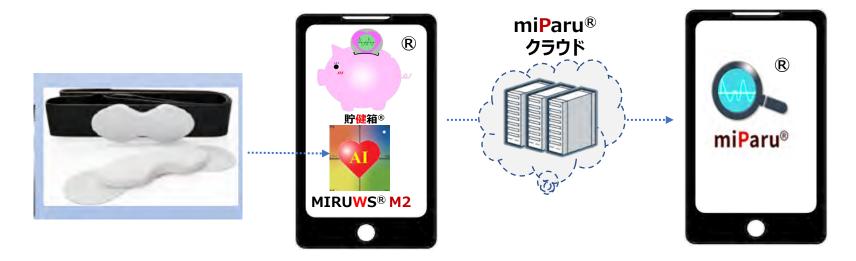
21

総合評価

健常者・患者・医療従事者の感情を可視化する MIRUWS® M2 (事業中)

MIRUWS® M2







MIRUWS® M2の高精度AI感情推定



マルチモーダルな生体信号に基づくドライバの感情推定システム

Drivers' Affect Recognition System Utilizing Multimodal Biosignals

○学 西原翼 (横国大) Prasetia Utama Putra (横国大) 正 島圭介 (横国大) 神谷昭勝 (ミルウス) 井上真一(ヤマハ発動機) 小池美和(ヤマハ発動機) 鮫島暁(ヤマハ発動機)

Tsubasa NISHIHARA, Yokohama National University, nishihara-tsubasa-gn@ynu.jp Prasetia Utama Putra, Yokohama National University Keisuke SHIMA, Yokohama National University Akikatsu KAMIYA, MIRUWS Co., Ltd. Shigenobu MINAMI, MIRUWS Co., Ltd. Shinichi INOUE, Yamaha Motor Co., Ltd.

Yoshikazu KOIKE, Yamaha Motor Co., Ltd. Akira SAMESHIMA, Yamaha Motor Co., Ltd.

Estimating the affect of motorcycle drivers can improve safety measures during the drive. Previous researches have been attempting to predict people's affect by employing the machine learning model and biosignals such as ECG and EEG. This paper proposes a novel real-time affect recognition method using multimodal biosignals employing knowledge distillation (KD) that canables the proposed model to estimate the driver's affect using only ECG. An experiment involving 28 subjects was conducted to measure their biosignals when watching 360° videos with VR. Though the proposed model only utilized ECG during the test, experimental results demonstrated that it could achieve a satisfying performance.

Key Words: Deep learning, Stress, Affect recognition

1 はじめに

今日において、二輪車による交通事故では死亡率や重症化率 が高いことが問題となっている。特に 40 ~ 50 歳代のリターン ライダー世代による事故が多発しており、ドライバへの運転支援 などを含む安全対策強化が急務である、従来研究ではドライバ の感情と運転の安全性に着目し、生体信号および機械学習モデ

モデルの学習と感情推定輔度の検証を行った、提案法と従来法の 識別率を比較し、提案法の有効性を確認した。

さらに、上記のような推定手法を発展させ、感情推定結果の フィードバックによる安全運転の注意喚起や様々なドライバの感 情を地図上にマッピングすることでルート選択時の新たな評価指 際の提示を実現できる可能性を示した。

脳波、心電、発汗などで AI学習し、心電で判断 特許出願中、セミナ発表

体信号しか利用できない状況を想定した感情推定システムの事用 化を目指す、検証実験では被験者28名に対してバーチャルリア リティ(VR: Virtual Reality) 装置を用いた室内感情実験を実施 $0.05 \le f_L \le 0.15$ [Hz] の低周波数帯のパワースペクトル (LF) や

ECG の特徴抽出では、RR 問題 (RRI: RR Interval) を算出 し、RRI の平均値、標準偏差などの時間領域の特徴量に加え、 した、実験では計測した生体信号を用いて教師モデルおよび生徒 $0.15 \le f_H \le 0.5$ [Hz] の高周波数帯のパワースペクトル (HF).

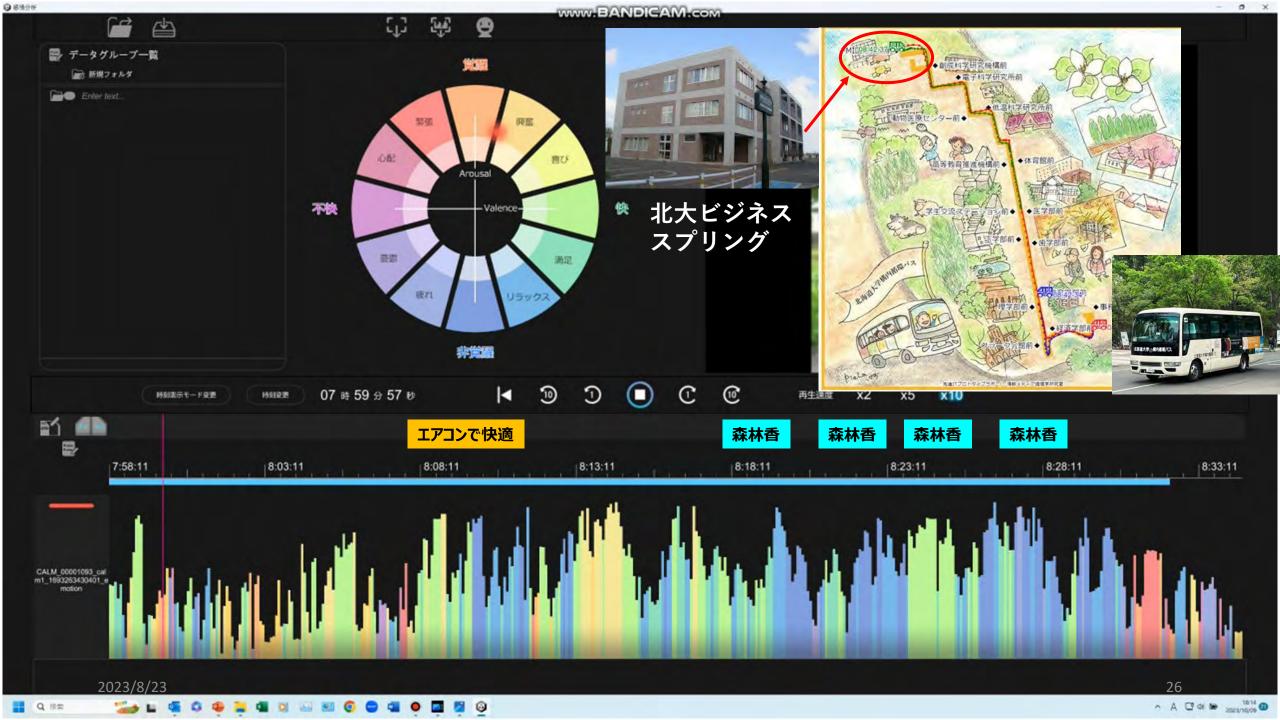
感情解析ライブラリ:ヤマハ発動機・横国大との共同研究

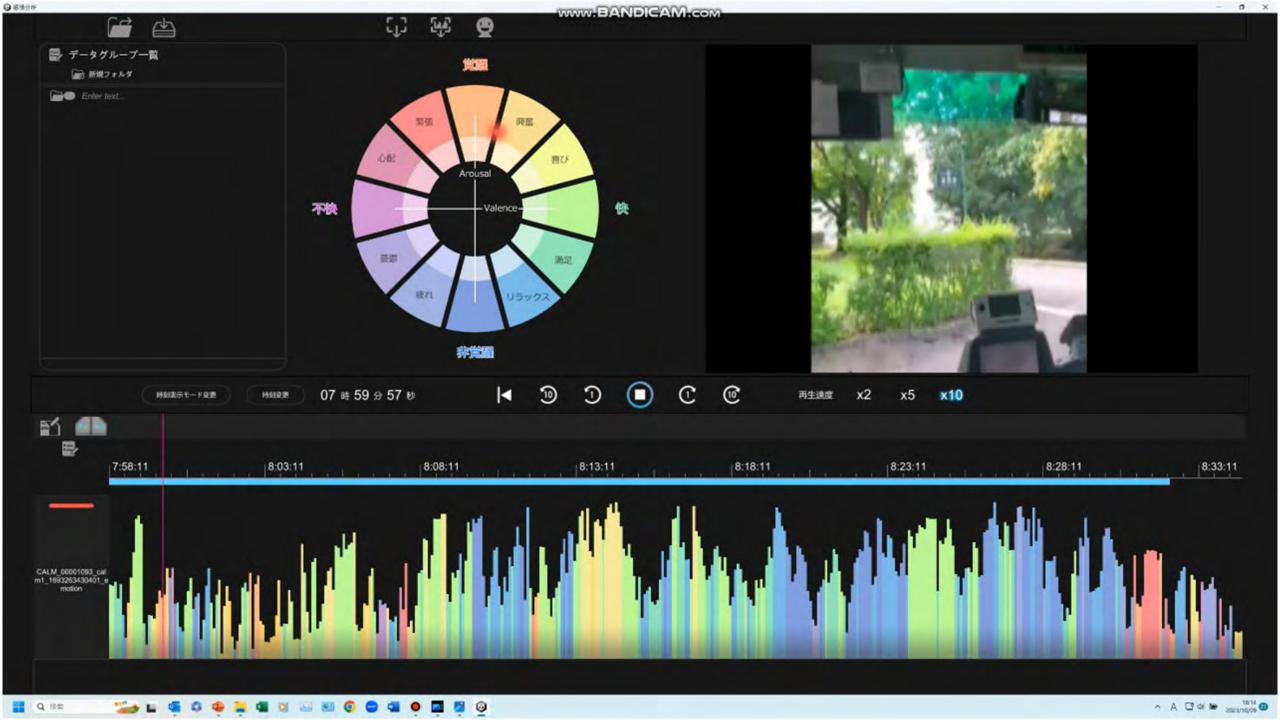


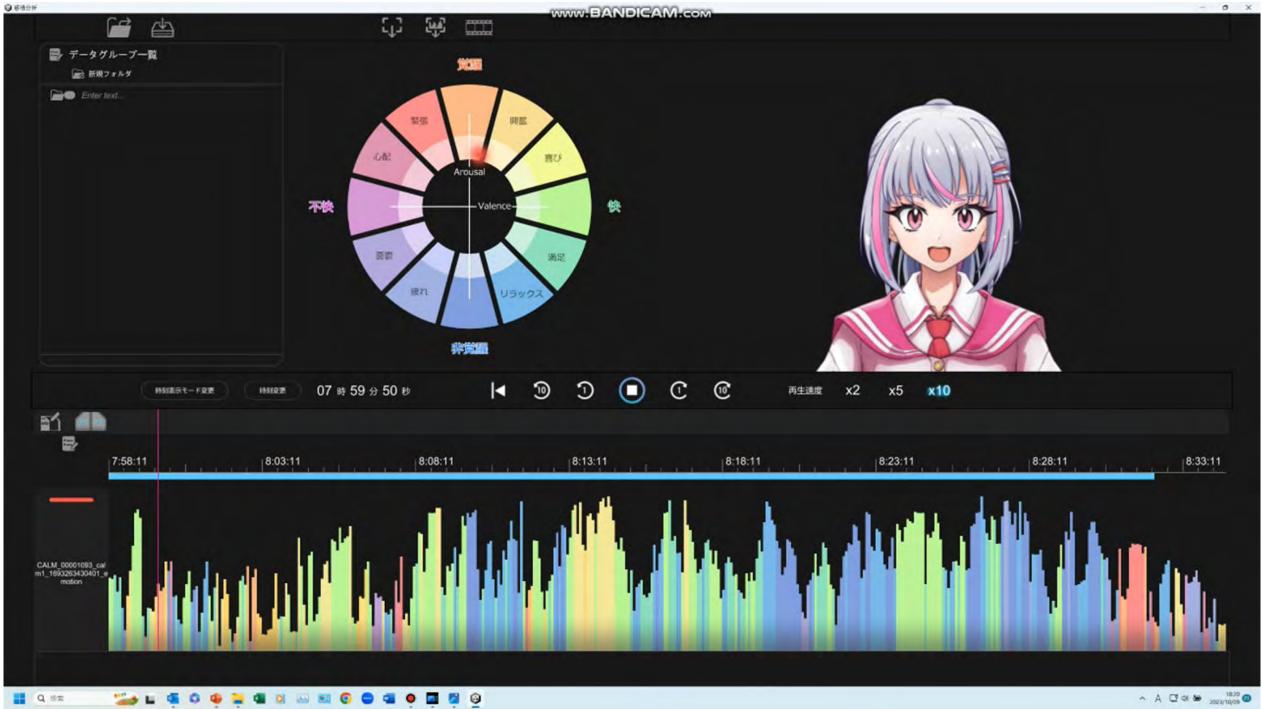
BIZIFU 恐情を分析するAI 連転中の気持ちが見える!?

7月22日 NHK サタディウォッチ9で紹介していだたきました!!



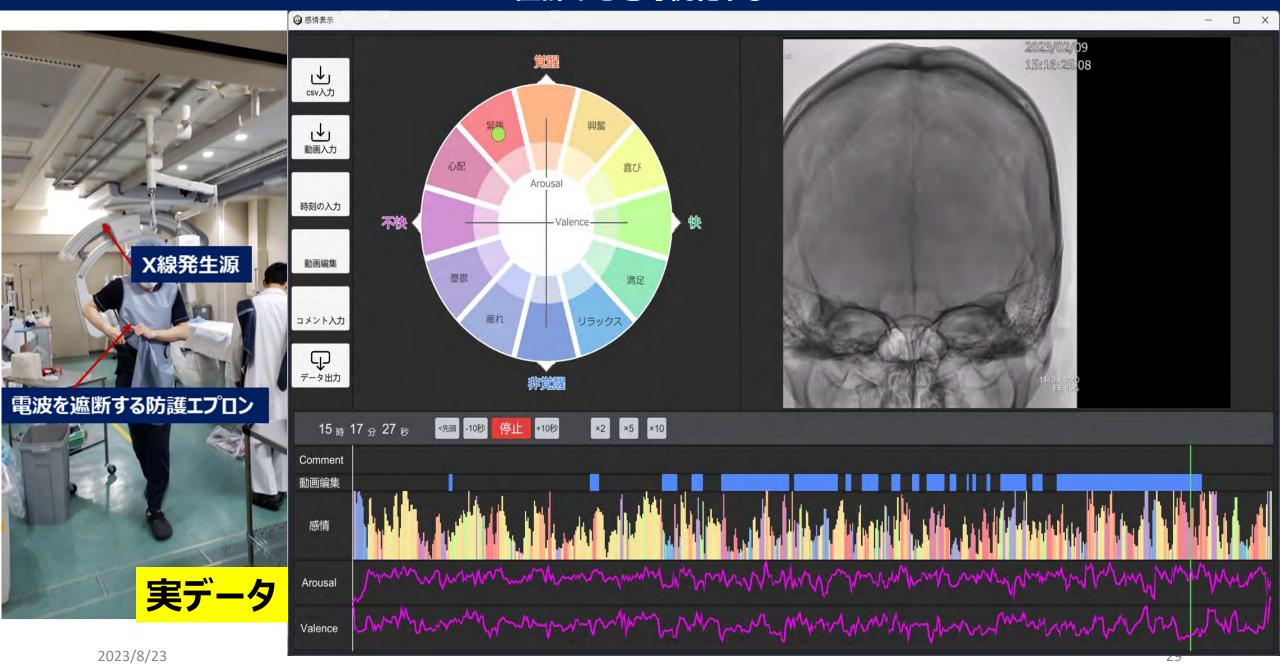




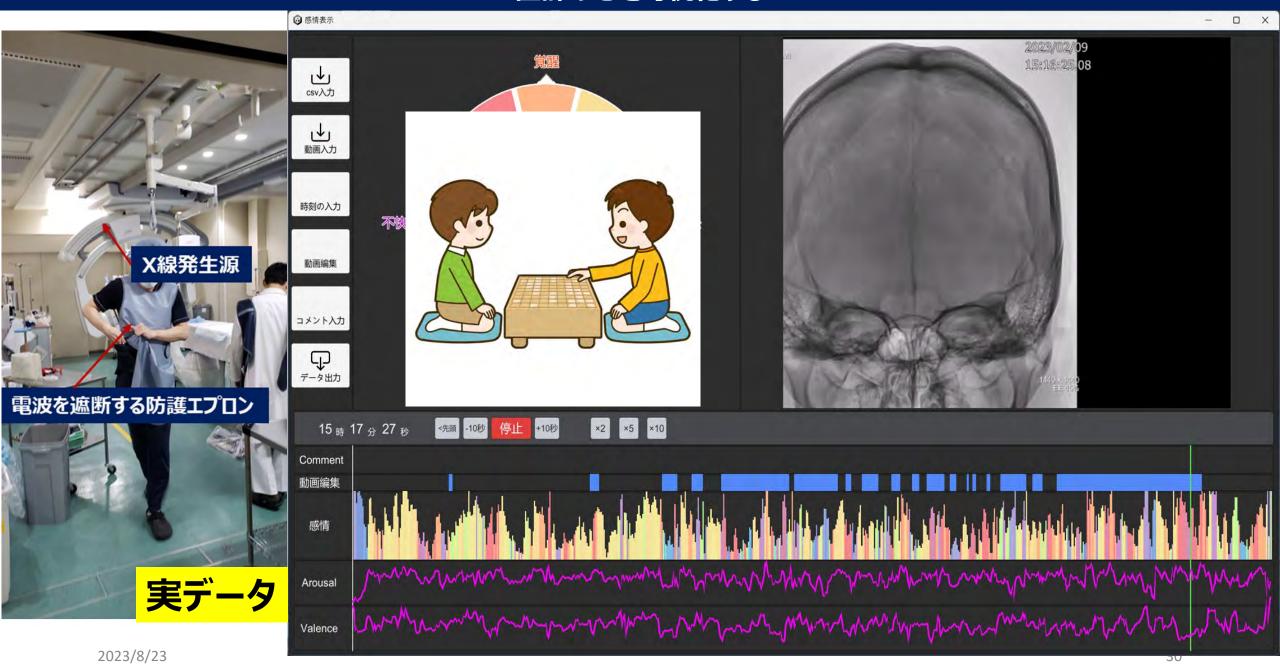




医師の心を可視化する



医師の心を可視化する



患者/介護対象者の心を可視化する



操縦・運転者の心を可視化する



リストバントで感情・血圧モード・睡眠・無呼吸症候群リスク を精度よく測定 MIRUWS® M3 (2024年春に向け開発中)

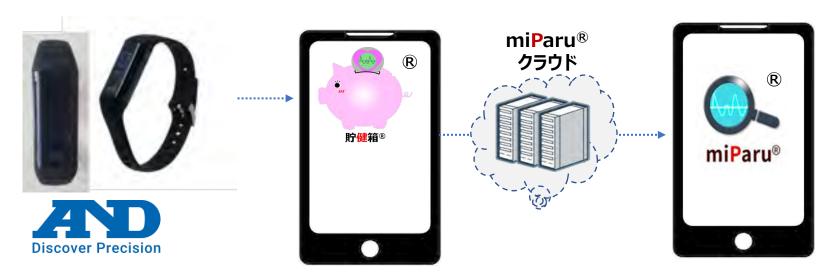
MIRUWS® M3

 2023上期
 2023上期
 2024上期
 2024下期
 2025~

 脈波・加速度:

 高精度連続血圧
 感情
 睡眠

 自律神経バランス
 無呼吸症候群





MIRUWS® M3の高精度化技術

感情推定

マルチモーダルな生体信号に基づくドライバの感情推定システム

Drivers' Affect Recognition System Utilizing Multimodal Biosignals

○学 西原翼 (横国大) Prasetia Utama Putra (横国大) 正 助圭介 (椭国大) 神谷昭鵑 (ミルウス) 南重信 (ミルウス) 井上真一(ヤマハ発動機) 小池美和(ヤマハ発動機) 鮫島暁(ヤマハ発動機)

Tsubasa NISHIHARA, Yokohama National University, nishihara-tsubasa-gn@ynu.jp Prasetia Utama Putra, Yokohama National University Keisuke SHIMA, Yokohama National University Akikatsu KAMIYA, MIRUWS Co., Ltd. Shigenobu MINAMI, MIRUWS Co., Ltd.

Shinichi INOUE, Yamaha Motor Co., Ltd. Yoshikazu KOIKE, Yamaha Motor Co., Ltd. Akira SAMESHIMA, Yamaha Motor Co., Ltd.

Estimating the affect of motorcycle drivers can immove safety measures during the drive. Previous researches have been attempting to predict people's affect by employing the machine learning model and biosignals such as ECG and EEG. This paper proposes a novel real-time affect recognition method using multimodal biosignals employing knowledge distillation (KD) that enables the proposed model to estimate the driver's affect using only ECG. An experiment involving 28 subjects was conducted to measure their biosignals when watching 360° videos with VR: Though the proposed model only utilized ECG during the test, experimental results demonstrated that it could achieve a satisfying performance.

Key Words: Deep learning, Stress, Affect recognition

1 はじめに

今日において、二輪車による交通事故では死亡率や重症化率 が高いことが問題となっている。特に 40 ~ 50 歳代のリターン ライダー世代による事故が多発しており、ドライバへの運転支援 などを含む安全対策強化が急務である、従来研究ではドライバ の感情と運転の安全性に着目し、生体信号および機械学習モデ ルを利用したドライバの感情推定がなされている。Katsis らは 自動車レースドライバの心電図 (ECG: Electrocardiogram) や発 汗 (EDA: Electrodermal Activity), 呼吸 (RESP: Respiration) などの生体信号を用いた感情状態の評価システムを提案し、ド ライバのストレス状態の評価を行っている [1]。また、Lin らは ECG や脳波 (EEG: Electroencephalogram) などの生体信号と

Network) に基づ また、二輪車の実 しか計測できないと が容易である FCG 析 (LDA: Linear D) がら、これらの従来:

おり、家用的な水準 そこで、水油文で ムを提案する。提案: ダを用いる。これ 用的な感情推定精度 する生徒モデルに 体信号しか利用で 化を目指す、検証実

モデルの学習と感情推定輔度の検証を行った、提案法と従来法の 識別率を比較し、提案法の有効性を確認した

さらに、上記のような推定手法を発展させ、感情推定結果の フィードバックによる安全運転の注意喚起や様々なドライバの感情を地図上にマッピングすることでルート選択時の新たな評価指 標の提示を実現できる可能性を示した。

2 提案法:知識の蒸留を利用した感情推定システム

本論文では、マルチモーダルな生体信号を用いた感情推定シス テムを提案する。提案法ではアンサンブル学習および知識の蒸留 を用いた機械学習モデルを用いる。

法としてラッセルの モデルでは、城楠の 評価指標を考え、二

は感情の正負の程度を ルの各指標について低

解波 (PPC: Photo-イズ等を軽減する 信号処理を適用し

RR Interval) を知由 il城の特徴量に加え、 ベクトル (LF) ギ

血圧推定

電気学会論文誌 E(センサ・マイクロマシン部門誌) IEEJ Transactions on Sensors and Micromachines Vol.141 No.1 pp.1-11 DOI: 10.1541/ieejsmas.141.1

論文

光電容積脈波による連続血圧推定における血流の流量と抵抗指標 を用いた精度向上方式の提案と評価

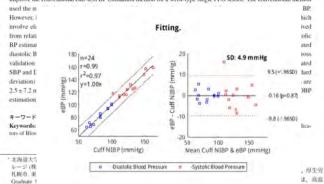
> 正 目 川上 健* 非会員 住友 和弘** 非会員 菅野 厚博** 非会員 小川 貴弘*** 非会員 南 重信**** 非会員 長谷山 美紀***

A Proposal and Evaluation of a New Method Incorporating Indicators of Blood Flow and Resistance to Improve the Accuracy of Continuous Blood Pressure Estimation Using PPG

Ken Kawakami*. Member. Kazuhiro Sumitomo**. Non-member. Atsuhiro Kanno**, Non-member. Takahiro Ogawa***, Non-member, Shigenobu Minami****, Non-member, Miki Haseyama***, Non-member

(2020年11月26日受付, 2021年2月24日再受付)

This paper presents a new method which achieves accuracy like cuff-based BP (Blood pressure) measurement to improve the conventional cuff-less BP estimation method for a wrist-type single PPG sensor. The conventional method



12名被検者の実測定値

• 標準誤差 S D:4.9mmHg

• 相関R: 0.99

Hokkaido

Corporatio

一电组放料器

仙台市。

Departmen

Pharmaces

1-12-1 Fr

*** 北海道大学

© 2021 The Institu

. Higashi uapporo-

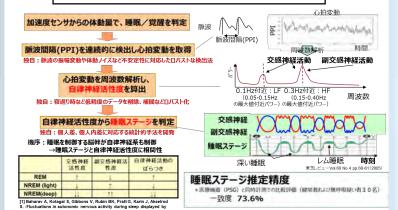
(えた中。

Hokkuido

無呼吸推定

自律神経・睡眠解析アルゴリズム

日常生活下で測定するため、 ウェアラブルセンサで手首から測定可能な脈波と加速度を利用 自律神経活性度と睡眠ステージを同一機器で同時に算出



SAS/PLMリスク検出手法

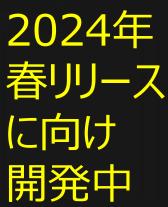
■睡眠センサシステムを使用して効果的に睡眠指導するために、睡眠時無呼吸症(SAS)や 周期的四肢運動障害(PLMD)による不眠者を除外するためのスクリーニング技術が必要 ⇒ ウェアラブルセンサを用いた無呼吸イベント・PLM※イベント発生可能性の評価手法の開発

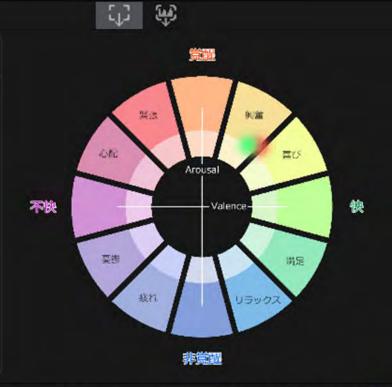
睡眠センサシステムで睡眠ステージ判定と同時にに評価するため、脈波より測定できるCVHR(周期性心拍変動) を利用 CVHR(Cyclic Variation of Heart Rate):無呼吸、低呼吸時、PLM(周期的四肢運動)による特徴的な変動パターン →CVHRのイベント数を把握することで無呼吸、低呼吸、PLMのイベント発生可能性を評価

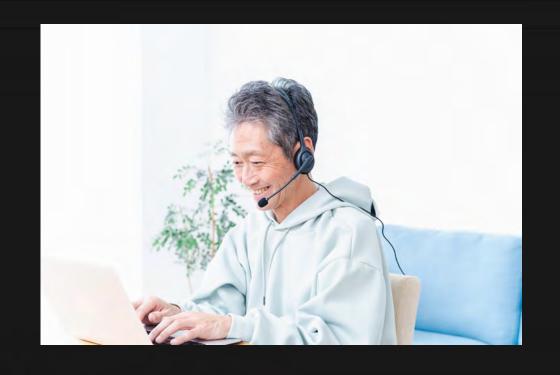








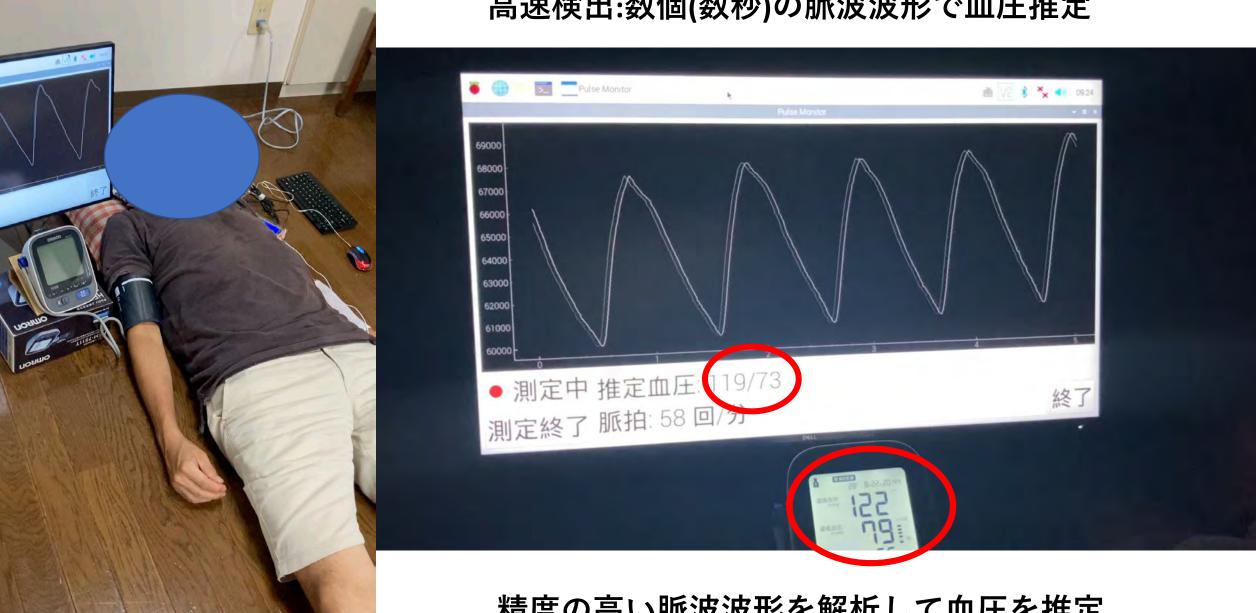






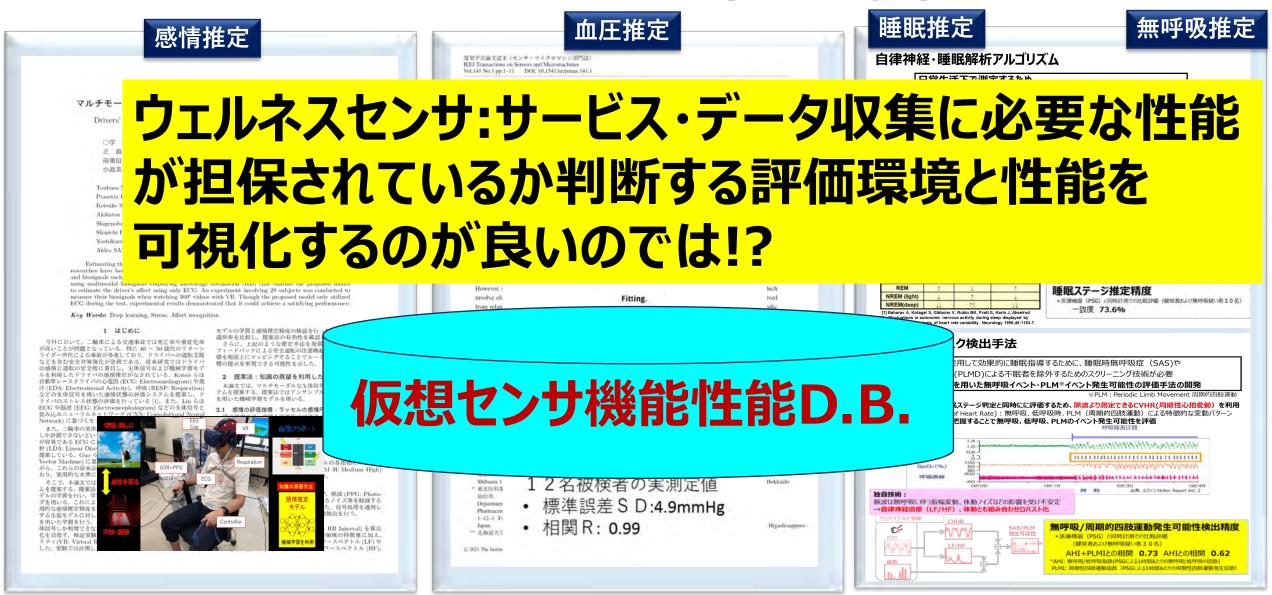
米国規格を満たす仮想センサ血圧推定実験風景

高速検出:数個(数秒)の脈波波形で血圧推定



精度の高い脈波波形を解析して血圧を推定

MIRUWS® M3の性能可視化

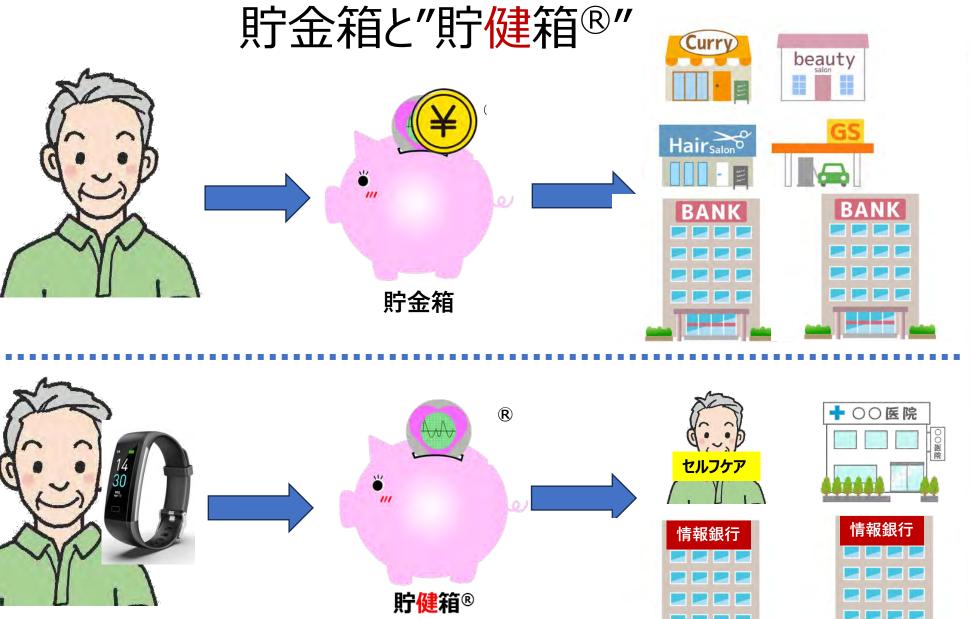


パーソナルデータ の安全な流通

発掘したパーソナルデータを資産化して 貯めて・個人&社会活用する"貯健箱®"

miParu® Personal Data Store (PDS)









資産化



'23/10/01 **署名**: 睡眠データ



R

貯健箱*



42 2023/8/23

データ取得

サービス一覧

設定

111

0

実証試験例:ゲノム診断とパーソナル・データ融合

2023年度ノーステック財団 予防医療産業応用検証補助事業採択

感情・血圧高精度推定可能なセンサの評価とゲノム診断活用可能 性の検証





宛先PHC



サービス都度 本人同意 安心感!!

感情・ストレス

血圧・バイタル

睡眠·運動·食事

必要な精度機能は?? 🏔

個別化医療・

重症化抑止· 予防







EUROPÄISCHES PATENT | EUROPEAN PATENT BREVET EUROPÉEN

Hiermit wird bescheinigt, dass für die in der Patentschrift beschriebene Erfindung ein europäisches Patent für die in der Patentschrift bezeichneten Vertragsstaaten erteilt worden ist.

It is hereby certified that a European patent has been granted in respect of the invention described in the patent specification for the Contracting States designated in the specification.

Il est certifié par la présente qu'un brevet européen a été délivre pour l'invention décrite dans le fascicule de brevet, pour les États contractants désignés dans le fascicule.

Europaisches Patent Nr. European patent No

der Bekanntmachung des Hinweises auf die Erteilung des europäischen Patents

出願から7年後の 本年8月 Patentinhaer | Proposed (of the latent | Titulaire(s) du brevet

個人データ保護 の本場!? 欧州権利化

Präsident des Europäischen Patentamits | President of the European Patent Office | Président de l'Office européen des brevets München, den | Munich, | Munich, le

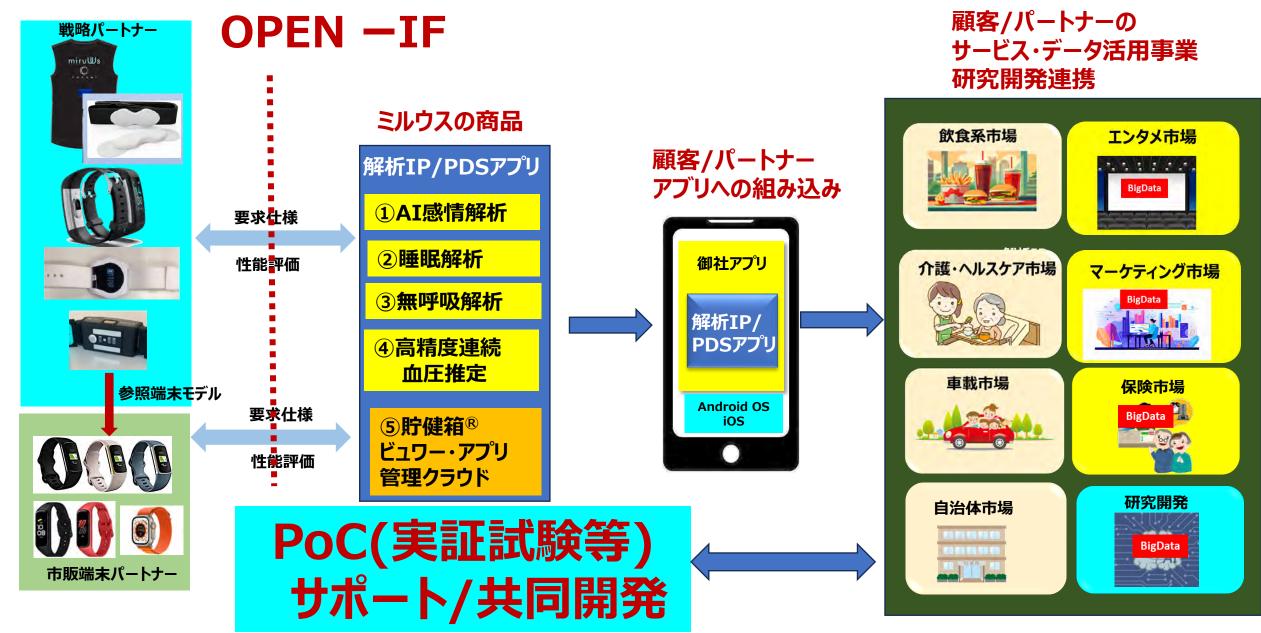
URKUNDE | CERTIFICATE | CERTIFICAT



ミルウスのiPoCS(アイポックス)事業

IP(無形知的資産) PoC(実証) Support(新規開発支援)

ミルウスの事業モデル



miru Ws 事業計画

①AI感情解析

②睡眠解析

3無呼吸解析

4高精度連続血圧推定

⑤貯健箱®ビュワー・アプリ管理クラウド

В











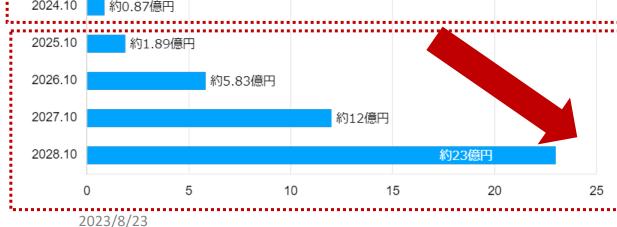


マーケティング市場



売上計画





IPoCS 事業本格化

47

Society 5.0に向けた今後の展開

ロードマップ

セキュアなパーソナルデータ流通日米欧特許登録

Society 5.0World

2022上期

2022下期

2023上期

2023下期

2024上期

2024下期

2025~







カジュアル・リストバンドによる生活習慣可視化アプリ 貯健箱®





+心電センサによる感情・ストレス可視化IP





次世代リストバンドによる +血圧IP





パーソナルデータ流通国際標準化協議会活動&国プロ(経産省)



健康情報通帳®/ブロックチェーン

E В 3 時 代 0 セキ ュ ァ 分 散 D

W

将来像:貯健箱ワールドワイドでルール・ベースの平等な流通を!!



最後に・・・

下期に着手したい2つの新施策

セキュアなパーソナルデータ流通日米欧特許登録

Society 5.0World

2022上期

2022下期

2023上期

2023下期

2024上期

2024下期

2025~

W

時

ュア

分

D

1ミパル・クラブ (miParu® Club)

仕組み 構築

貯健箱®に貯まった パーソナルデータを活用した ポイ活



シルバー※ 若手 Startup で新製品・新サービスの創出

②ミルウス・ユース (miruWs® Youth) 若手Gr 発掘





続きは・・・中小機構 弊社ミルウスブースで・・・・



3匹のおじさん 頑張っています!!



